

人づくりを推進するための「かのや英語大好き」事業

- ・スポーツ・文化施設の整備
- ・地域経済の活性化に必要な活力ある地域産業を担う、意欲と能力のある担い手の育成
- ・女性、若者等が能力を活かし、活躍できる地域社会の構築

などを実施し、教育環境の向上を図るとともに、地域、学校、家庭など、地域ぐるみの取組による世代間交流を促進し、豊かな人間性と生きる力を育むひとづくりに取り組みます。



▲9月から運用開始される南部学校給食センター

7 つ目は、「人・モノ・情報の結んだ付加価値の高いネットワークづくり」です。

○平成23年春の九州新幹線の全線開業を見据えた、交流人口の増加・促進の取組として、

- ・本市の資源である農林水産物や、「かのやばら園」などをPRするため、関西・福岡地区での観光・物産フェア等の開催
- ・特徴ある地域の資源・特性を生かした交流の促進による地域活性化
- ・霧島ヶ丘公園南側未利用地に民間活力を導入するための、ばらを活かした



▲水泳記録会などの会場となる中央公園水泳プール



▲グリーン・ツーリズム体験

まちづくり計画の見直し・修学旅行、民泊型教育旅行、体験学習などのグリーン・ツーリズムの受入体制の整備

○日常生活圏の拡大、広域化に伴い、様々な分野で行政区域を越えた広域的な対応が求められる中、大隅地域の中核都市として、地域全体の発展を牽引していくため、

- ・東九州自動車道などの高速交通体系の整備促進
- ・鹿児島中央駅～鹿屋間の直行バス運行による九州新幹線の誘客効果
- ・各市町の観光資源等の連結による交流促進
- ・大隅定住自立圏共生ビ



▲観光農園でみかん狩り

地域発展のために

私は「元気な「かのや」づくり」に向けて、時代の変革を的確に把握し、市民総参加のもとで、時代認識

ジョンに基づく事業の推進

などを図るとともに、大隅地域に共通する課題や、今後の取組等について、大隅総合開発期成会を中心に4市5町の首長で定期的に協議・意見交換を行いながら、共通認識のもとで、地域の一体的な発展を目指した取組を進めます。

を共有しながら、共に汗を流し、官民一体となって、新しい力と新しい発想で、市政を運営していくことを心に誓っています。

また、大隅地域の中核的な役割を担う都市として、地域全体の発展を見据えて、各市町との連携と協調を図りながら、広域行政を先導的に推進します。このようなことから、厳しい時代の中にあっても、地域が自立し、発展していくために、全身全霊を傾注する所存ですので、より一層のご理解とご協力をお願いします。